

依羅小学校



(令和8年5月1日現在)

所在地	〒558-0014 住吉区我孫子4丁目11-48		
電話	06-6691-0771	FAX	06-6691-6874
URL	https://swa.city-osaka.ed.jp/e731663		
校長名	出石 創二		
児童数	481名	教職員数	41名
学級数	22学級(うち特別支援学級5) 通級教室1	集団登下校	なし
標準服	なし		

教育目標

互いを認め合い 未来に向かって ともに伸びようとする子の育成

校長メッセージ

依羅小学校は、令和5年度をもって創立150周年の大きな節目を迎えた、たいへん歴史と伝統のある学校です。「これからも地域とともに歩む依羅小学校」をテーマに、子どもたちや、保護者、地域の皆様とともに教職員が一丸となって、教育活動を進めています。

学校教育目標の達成に向け、学校経営方針を「自身と向き合い、高め、あふれる感動～やさしい依羅の子の楽しい学校～」と掲げました。昨年度の「子どもアンケート」の結果、「やさしい人になりたい」「楽しい学校にしたい」と考えている子どもが多いことがわかりました。子どもたちのその願いの実現をめざし、教職員が自身と向き合い、高め、教職員チーム一丸となって教育活動に取り組んでまいります。

学校協議会会長メッセージ

依羅小学校の学校協議会は、保護者の代表や日頃から学校教育に何かとご協力いただいている地域の方々を委員として構成し、学校教育が子どもたちにとってよりよいものになるように、学校の教育方針や、現状・課題について学校と協力しながら協議を進めています。依羅小学校の子どもたちが、心身ともに健やかに成長するために、これからも、学校・保護者・地域がさらに連携を深めていきたいと考えています。

▶▶ 運営に関する計画

【安全・安心な教育の推進】

- 令和11年度末までに、全国学力・学習状況調査における「困りごとや不安がある時に、先生や学校にいる大人にいつでも相談できますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を80%以上にする。
- いじめ対応に係る「振り返りチェックシート」における「『大阪市いじめ対策基本方針』に基づいたいじめの対応を行っている」と回答する教員の割合を100%にする。
- 前年度の不登校児童生徒の割合を50%以上改善する。
- 令和11年度末までに小学校学力経年調査における「自分の大切さとともに他の人の大切さを認めることが出来ていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を90%以上にする。

【未来を切り拓く学力・体力の向上】

- 令和11年度末までに全国学力・学習状況調査における学力に課題の見られる児童生徒の割合の全国との差(算数)を0%以下にする。
- 令和11年度末までに「運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を90%以上にする。

【学びを支える教育環境の充実】

- 令和11年度末までに小学校学力経年調査における「学習者用端末を活用して、自分の考えや意見を伝えたり、友だちと共有したり比べたりしていますか。」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を80%以上にする。
- 令和11年度末までに「学校園における働き方改革アクションプラン【2026-2029】に基づき、教員の1か月あたりの平均時間外勤務時間を月20時間以下とする。

学校教育目標

互いを認め合い 未来に向かって ともに伸びようとする子の育成
めざす子ども像

○自分や他の人を大切にする子 ○すすんで学ぼうとする子 ○自ら考え判断し行動する子

学校経営方針

自身と向き合い、高め、
あふれる感動
～やさしい依羅の子の
楽しい学校～

○安全・安心な教育と子ども理解

- ・子ども理解を徹底し、子どもの自尊感情を育む。
(毎月のいじめアンケート・登校支援・たてわり活動等)
- ・人権教育を基盤とし、互いを認め合い、自分や他の人を大切にする子どもを育む。
(インクルーシブ教育・平和学習・国際クラブ等)

○学力・体力の向上と集団の育成

- ・教職員が互いに切磋琢磨し、教員としての力量を高める。
(授業研究会・メンター研修・特別支援教育研修・ICT研修等)
- ・誰一人取り残さない学力の向上に取り組む。
(アフタースクール・自立活動等)

○教育環境・職場環境の充実

- ・教育活動を計画的・組織的・意図的に行うためのカリキュラムマネジメントに取り組む。
(「依羅の教育」の編成等)
- ・安全、安心で気持ちよく過ごせる施設・設備の整備に取り組む。
- ・教育活動の充実を目的とした教職員の「働き方改革」を進める。

○これからも地域とともに歩む依羅小学校

- ・創立153年をふまえ、地域とともに教育活動に取り組む。
(地域学習・依羅地域活動協議会、住吉区東部人権教育研究協議会との連携)
- ・生活背景を含めた子ども理解のための、保護者との連携に取り組む。
(家庭訪問・ホームページ等による情報発信等)



▶▶ 令和7年度全国学力・学習状況調査の結果から明らかになった現状(調査対象:令和7年度の小学6年生)

【平均正答率(%)】

国語	算数	理科
66	57	51

国語科においては、平均正答率は前年度より2ポイント向上し、全市平均を上回る結果になりました。算数科においては、全市平均との比較で1ポイント差となっており、昨年度よりも、全国及び大阪市の平均正答率に着実に近づいてきています。

教職員が互いに切磋琢磨し、教員としての力量を高め、誰一人取り残さない学力の向上に取り組んでまいります。

▶▶ 令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査の結果から明らかになった現状(調査対象:令和7年度の小学5年生)

【種目別平均値】

項目	握力(kg)	上体起こし(回数)	長座体前屈(cm)	反復横跳び(回数)	20mシャトルラン(回数)	50m走(秒)	立ち幅とび(cm)	ボール投げ(m)	体力合計点(点)
男子	15.91	19.32	36.18	43.82	51.56	9.69	150.94	20.30	53.71
女子	13.75	18.58	39.21	41.10	34.91	10.53	136.09	11.59	51.42

体力合計点では、男子が全国及び大阪市の平均を上回る結果となりました。女子は大阪市平均をわずかに下回る結果となりましたが、種目別では、上体起こし・長座体前屈・反復横跳びは全国及び大阪市の平均を上回りました。

昨年度に引き続き体育科を研究教科とし、研究テーマを「運動の楽しさを味わい、体育科の学習が好きな子どもを育てる」と掲げ、取り組んでいきます。また、かけ足週間や大縄週間など、体育科の学習以外の場面で運動に親しめる機会を計画的に設定していきます。